

# 「福岡県働く世代をがんから守るがん検診推進事業」について

## 1 福岡県のがん検診の現状

本県においては、がんの早期発見・早期治療により、がん死亡数を減少させることを目指して、がん検診の受診率の向上に取り組んでいますが、次の表のとおり受診率は向上しているものの、目標である50%（胃、大腸、肺については当面40%）には届いていません。

本県のがん検診受診率（国民生活基礎調査）（推計）（%）

	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
平成22年	28.5	21.1	19.1	34.4	34.7
平成25年	36.4	32.1	36.2	39.4	40.0
目標（H29年度）	40.0	40.0	40.0	50.0	50.0

## 2 事業の目的

小規模な事業所では、がん検診を実施している割合が低いなど、従業員ががん検診を受けにくい環境にあり、受診率が低い傾向にあります。

このことから、従業員及びその家族に対して、がん検診の受診を促進していただく事業所に参加登録していただき、がん検診の重要性の理解や市町村等が実施するがん検診を受診しやすい環境づくりに取り組んでいただくことで、全国に比べて低いがん検診受診率の向上を図り、早期発見・早期治療によりがん死亡数を減少させることを目的としています。

## 3 事業の内容

- (1) 事業所に「がん検診推進員」を置いて、従業員やその家族に対してがん検診の受診勧奨を行っていただく事業所を募集し、登録（以下「登録事業所」という。）します。
- (2) 登録事業所に対しては、登録証を発行するとともに、県ホームページに掲載します。
- (3) 「がん検診推進員」の活動に対して、がん検診に関する情報冊子（がん検診ハンドブック）、啓発グッズの無料配布やがん検診に関する情報提供などの支援を行います。
- (4) 年に1回、登録事業所が集う「福岡県働く世代をがんから守る事業所フォーラム」を開催し、登録事業所の効果的な取組みに対する知事表彰を行うとともに、その事例を紹介し、取組みの充実や拡大を目指します。

## 4 登録事業所のメリット

- (1) **がん検診の受診を含め、健康づくりの取組みが進めやすくなります。**  
がん検診の啓発に関する情報冊子・啓発グッズの無料配布やがんに関する情報提供などを行いますので、従業員に対するがん検診の受診促進を含め、健康づくりの取組みが進めやすくなります。
- (2) **経営問題の一つを解決できます。**  
今後、少子高齢化が進展する日本では、労働力を担う高齢者の就労者が増加することで、働きながらがんになる人が増加しますが、がん検診受診促進の取組みを進めやすくなることで、がんの早期発見・早期治療が可能となり、人的損失や医療費の増大という経営問題を解決できます。
- (3) **事業所のイメージアップが期待できます。**  
登録事業所名を福岡県ホームページで公表されます。  
また、フォーラムにおいて、知事表彰の受賞やその取組みを報告することにより、従業員の健康を大切に考えている事業所としてのイメージアップが期待できます。
- (4) **福岡県の競争入札参加資格審査において加点の対象となります。**  
当該事業に登録することは、地域貢献活動を行っているとして評価されますので、入札参加資格審査により加点対象となります。

## 5 登録事業所数

2,758事業所（平成28年8月31日現在）

## 6 問い合わせ先・福岡県働く世代をがんから守るがん検診推進事業ホームページなど

福岡県保健医療介護部健康増進課保健事業係 ・ 092-643-3270

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/gankoujou.html>【「福岡県 がん 働く世代」で検索】